

【1. 2020年度予算案の概要】（詳細は別紙の表を参照）

○経常収入：1447万：前年度予算+222万円

今期は秋季大会の現地討論会参加費（120万）・交流会参加費（140万）を
学会予算に組み込んだ（後述）。それ以外はほぼ例年並み。
学会グッズ（ノート）販売予定 → 事業収入（普及啓発目的のため）

○経常支出：2342万：前年度予算+87万円

今期は秋季大会の現地討論会費用（120万）・交流会費用（140万）を
学会予算に組み込んだ（後述）。それ以外はほぼ例年並み。
消費税増税（8%→10%）を一部考慮。

○収支差額：計算上は 894万円赤字

実際には余裕・節約等のためここまでの赤字にはならない想定だが、
引き続き節約へのご協力をお願いしたい。

〔前年度予算の例〕：計算上は 1030万赤字 → 実際の赤字 76万

ただし2019年度は、名簿の印刷・配布、理事選挙の投票、など特に積んでいた予算が
執行不要になったことも大きい（2019年度決算報告を参照）

【2. 新型コロナウイルス感染拡大の影響】

- ・今期は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、様々な行事が予定通り行えない可能性。
ただし予算積算は、基本的に例年通りの実施を想定。
例外は、すでに現地開催中止が決まったJpGU（会場費25万円は計上しない）。
- ・秋季大会は、実施・中止の両面で検討中。
中止の場合にキャンセル料を学会予算から支出可能とするため、
現地討論会・交流会の会計を学会予算に組み込んだ（去年までは独立会計だった）。
- ・中止or延期の可能性があるその他の行事：
サマースクール、地学オリンピック、ACV、公開講座講演会、防災シンポ。
（いずれも学会予算内でキャンセル料支出可能）
- ・今後、予定している行事を中止or延期する場合は、財務委員にもご一報ください。

以上

2020年度予算(案)

ver.200512a

勘定科目名称	2019実績	2020予算	予算額差異	備考
《経常増減の部》				
【経常収入】				
【会費収入】				
維持会員会費	2,760,000	2,750,000	-10,000	2020/4/9時点での会員数
学会会員会費	5,084,000	4,656,000	-428,000	2020/4/9時点での会員数
一般会員会費	927,000	913,000	-14,000	2020/4/9時点での会員数
【会費収入】合計	8,771,000	8,319,000	-452,000	
【寄付金収入】				
【寄付金収入】合計	0	0	0	
【補助金等収入】				
文部科学省助成金収入	690,857	700,000	9,143	
【補助金等収入】合計	690,857	700,000	9,143	
【事業収入】				
火山定期購読料	884,500	800,000	-84,500	PDF無料化で減少傾向
火山別刷販売金	700,752	150,000	-550,752	例年実績(2019は特集号で多かった)
予稿集販売金	241,700	250,000	8,300	例年実績
書籍等販売金	25,536	75,000	49,464	例年実績+ノート販売
大会参加費等	1,530,000	4,130,000	2,600,000	去年度実績+現地討論会120+交流会140
【事業収入】合計	3,382,488	5,405,000	2,022,512	
【その他収入】				
受取 利息	277	300	23	
雑 収 入	124,122	50,000	-74,122	著作権料など, 例年実績
【その他収入】合計	124,399	50,300	-74,099	
【経常収入】合計	12,968,744	14,474,300	1,505,556	うち現地討論・交流260
【経常支出】				
【事業費】				
火山学に関する定期大会等の開催費				
予稿集印刷費	309,744	350,000	40,256	
予稿集発送費	6,840	20,000	13,160	
臨時雇賃金	229,000	300,000	71,000	
会場使用料・委託費	578,270	650,000	71,730	秋季65, (連合25は計上せず)
旅費謝金	99,590	360,000	260,410	
通信運搬費	41,261	70,000	28,739	
機材借料	0	100,000	100,000	
現地討論会・交流会費	0	2,800,000	2,800,000	現地討論3万×20×2, 交流0.7万×200, 余裕20
雑費	119,010	1,190,000	1,070,990	消耗品等62, クレジット決済20, 庶務7, 余裕30
火山学に関する定期大会等の開催費 合計	1,383,715	5,840,000	4,456,285	現地討論・交流260, 余裕50
会誌機関紙研究報告書等発行費				
火山印刷費	2,389,332	3,760,000	1,370,668	火山260, カラー負担66, 余裕50
火山発送費	418,716	500,000	81,284	
別刷印刷費	94,617	350,000	255,383	
別刷発送費	9,436	40,000	30,564	
通信運搬費	0	50,000	50,000	
火山雑費	236,422	460,000	223,578	J-STAGE関係: 火山21予稿集15, 余裕10
会誌機関紙研究報告書等発行費 合計	3,148,523	5,160,000	2,011,477	余裕60
公開講座講演会等開催費				
臨時雇賃金	39,000	50,000	11,000	学生アルバイト@8000*5
旅費謝金	253,831	300,000	46,169	
通信運搬費	7,377	50,000	42,623	
印刷費	183,940	200,000	16,060	
雑費	217,116	300,000	82,884	余裕10
公開講座講演会等開催費 合計	701,264	900,000	198,736	余裕10
火山学の普及啓発に関する事業費				
臨時雇賃金	0	8,000	8,000	防災0.8
旅費謝金	190,476	1,090,000	899,524	国際30, 学校24, 防災10, 将来20, GP5, 余裕20
通信運搬費	0	20,000	20,000	余裕2
印刷費	0	330,000	330,000	防災(シンボ8, パンフレット25)
雑費	223,498	313,000	89,502	国際1.3, 学校2, 事業10, 余裕18
火山学の普及啓発に関する事業費 合計	413,974	1,761,000	1,347,026	余裕40
火山学に関する研究奨励表彰費				
その他印刷費	31,700	50,000	18,300	受賞者8名
奨励費	0	400,000	400,000	国際20x2
雑費	43,576	50,000	6,424	
火山学に関する研究奨励表彰費 合計	75,276	500,000	424,724	

2020年度予算(案)

ver.200512a

勘定科目名称	2019実績	2020予算	予算額差異	備考
助成金支出				
助成金支出	600,000	800,000	200,000	EPS, 地学五輪, サマスク, 余裕20
助成金支出 合計	600,000	800,000	200,000	余裕20
【期首・期末棚卸】				
売上原価	236,852	0	-236,852	
【期首・期末棚卸】 合計	236,852	0	-236,852	
事業費 計	6,559,604	14,961,000	8,401,396	余裕180
【管理費】				
給料手当	3,700,021	3,900,000	199,979	余裕20
法定福利費	626,089	640,000	13,911	社保
福利厚生費	7,030	10,000	2,970	健診
旅費交通費	258,355	810,000	551,645	通勤費21, 理事会旅費40, 余裕20
通信運搬費	322,188	470,000	147,812	+富士山送料10, 総会書面表決15
消耗品費	204,566	180,000	-24,566	
光熱水料費	85,481	120,000	34,519	光熱費増加傾向
賃借料	322,744	340,000	17,256	
租税公課	134,630	150,000	15,370	
支払手数料	748,495	800,000	51,505	会計事務所, 振込手数料
減価償却費	169,553	169,553	0	定額
徴収不能額	247,000	0	-247,000	
保険料	5,678	5,678	0	定額
雑費	334,728	860,000	525,272	HP改修20, 余裕20, など
管理費 計	7,166,558	8,455,231	1,288,673	余裕60
【経常支出】 合計	13,726,162	23,416,231	9,690,069	余裕240
当期経常増減額	-757,418	-8,941,931	-8,184,513	(将来計画30, 理事会旅費40, 国際40=110)
《その他資金の部》				
【その他資金収入の部】				
【その他資金収入の部】 合計	0	0	0	
【その他資金支出の部】				
【その他資金支出の部】 合計	0	0	0	
《正味財産増減の部》				
当期正味財産増減額	-757,418	-8,941,931	-8,184,513	
前期繰越正味財産額	33,549,650	32,792,232	-757,418	
次期繰越正味財産額	32,792,232	23,850,301	-8,941,931	前期繰越正味財産額+当期正味財産増減額
固定資産額	21,483,341	21,463,788	-19,553	前期額-減価償却+退職引当金支出(15万)
期末棚卸高	1,364,078	1,364,078	0	去年度実績
前払費用	19,873	14,195	-5,678	保険料未経過分
前期繰越収支差額	10,420,275	9,924,940	-495,335	
次期繰越収支差額	9,924,940	1,008,240	-8,916,700	次期繰越正味財産-固定資産-期末棚卸-前払費